

「沖縄県は基地で食ってる？」

旅行代金 2018年10月28日 発 99,500 円 (羽田空港以外の発着ご希望の方はご相談ください)
 2018年11月11日 発 99,500 円
 一人部屋追加料金 13,000 円 (3泊分)
 定員 30名 (最低実施人員15名) 添乗員同行 申込み締切 出発の3週間前

日次	月 日	曜	都 市	現地時刻	交通機関	摘 要	〈宿泊地〉	食事
①	10月28日 11月11日	日 日	東京・羽田空港発 沖縄・那覇空港着 空港発 ホテル着	午前 午後 午後 夜	航空機 専用車	空路、沖縄県・那覇へ(羽田空港集合：午前7時30分～8時15分頃) 昼食は各自機内で ●不屈館(瀬長亀次郎記念館) ●那覇新都心 おもろまち ●琉球新報社博物館 夕方：那覇市内にて ※琉球新報社記者の方の講演会「沖縄の基地と経済を考える」 〈那覇市内泊〉		朝× 昼× 夜○
②	10月29日 11月12日	月 月	ホテル発		専用車	〈中部基地見学〉 ●沖縄経済界の方からのお話 ●嘉数高台 (オスプレイが配備された普天間基地と京都の塔) ●沖縄国際大学周辺 ● ●普天間居場所づくりプロジェクトの方と交流、宜野湾市周辺見学 ●北谷町砂辺地区 ●嘉手納基地 (極東最大の軍事基地を見学) ●宮森小学校(米軍ジェット機墜落現場・宮森630会の方のお話) ※「辺野古」県民投票の会の方と夕食交流会 〈那覇市内泊〉		朝○ 昼○ 夕○
③	10月30日 11月13日	火 火	ホテル発	午前 午後 夕方	専用車	〈中部・北部見学〉 ●辺野古漁港・テント村を訪問 グラスボートで大浦湾の貴重なサンゴや海を鑑賞します ●藤崎紅型工房 ●東村高江を訪問 ●美ら海水族館 〈那覇市内泊〉		朝○ 昼○ 夕×
④	10月31日 11月14日	水 水	ホテル発 沖縄・那覇空港発 東京・羽田空港着	午前 夕刻 夜	専用車 航空機 航空機	出発まで自由行動 ※オプションで南部戦跡へご案内 *アブチラガマまたは轟の壕 *ひめゆりの塔と資料館 *魂魄の塔 *平和祈念公園(韓国人慰霊塔・平和の礎) 空路、東京・羽田へ(羽田空港到着：午後7時～8時30分頃) 到着後、解散		朝○ 昼× 夕×

ツアーの特色

- ◇基地負担の実態を知り、基地に頼らない経済について考えます
- ◇沖縄経済界の方からお話を伺います
- ◇琉球新報社の記者の方からお話を聞きます

利用航空会社

全日本空輸（ANA）、日本航空（JAL）、スカイマーク

利用ホテル

都市名	ホテル名
那覇市内	リゾネックス那覇、ネストホテル、オーシャン、サン沖縄
または同等クラスのホテル	

旅行費用に含まれるもの

- 国内航空料金（エコノミークラス）
- 旅程表に明示したバス・列車・船等の料金・宿泊料金・食事料金
- 航空機による手荷物運搬料金
- 旅程表に明示した見学地のガイド料、入場料、添乗員同行費用

旅行費用に含まれないもの

- 超過手荷物料金
- クリーニング代、電報・電話代、心づけ、追加飲食等の個人的性質の諸費用
- お一人部屋追加料金
- 集合・解散地までの交通費・宿泊費
- 傷害、疾病等に関する医療費、任意の旅行傷害保険料

13,000円



嘉数高台、京都の塔



普天間基地



辺野古沖よりキャンプシュワブ



大浦湾